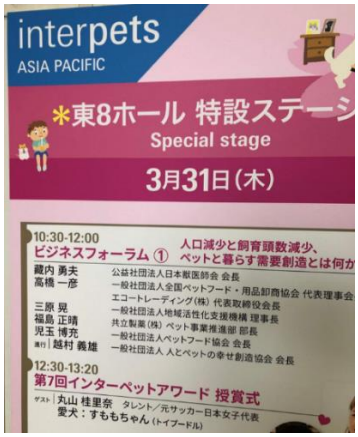
『インターペット２０２２』が開催されました!!

ペット関連業者が多数参加する大型国際商業展示イベント『インターペット２０２２』が、東京ビックサイトで開催されました。

「インターペット」は、メッセフランクフルトジャパン（株）が主催して２０１１年からスタートしたペットと一緒に楽しめるライフスタイル型のペットイベントで、今回が第１１回目の開催（令和４年３月３１日～令和４年４月３日）となりました。

「ビジネスフォーラム」（３月３１日）では、当協議会の藏内勇夫会長（日本獣医師会会長）が、**「人口減少と飼育頭数減少、ペットと暮らす需要創造とは何か」**というテーマで講演を行いました。



また、４月２日（土）の日本獣医師会の特設ステージでは、**「ワンヘルスからはじまる未来」**をテーマにパネルデイカッションが行われました。

福岡県獣医師会の草場治雄会長と福岡県ワンヘルス総合推進室の左藤秀樹室長が、パネリストとして参加されました。

草場会長からは、これまでの「日本獣医師会」と「日本医師会」のワンヘルスの取組みと『福岡宣言』などについて、左藤室長からは、福岡県における「福岡県ワンヘルス推進基本条例」と福岡県の取組みなどが紹介されました。

【医師会と獣医師会の学術協定】

日本医師会　と　日本獣医師会

福岡県医師会　と　福岡県獣医師会

日本獣医師会とアリーナ企画として、小学生以上を対象とした**「キッズ獣医師体験」**も実施されました。

獣医師は、動物の診療だけでなく、食の安全や感染症対策、環境保全など幅広い分野に貢献し、国民の生活を支える役割を担っています。

参加された皆さんには、白衣を着て、聴診器でペットの心音を聞くなど、獣医師の仕事を体験することができる貴重な機会となったことでしょう。

２０２２年４月４日

福岡ワンヘルス協議会・事務局